

パシオン通信 冬号

今年もよろしく
 お願いいたします 令和6年

新年の挨拶

代表取締役 H・H

明けましておめでとうございます。皆様それぞれ新たな気持ちで良い年を迎えられたことと思います。

2023年は、世界情勢も混とんとしており、ロシア・ウクライナ戦争の長期化、ハマスの奇襲攻撃からハマス・イスラエル戦争へと拡大するなど先の読みづらい状況となっており、これを受け、原材料及びエネルギー価格の高騰など、経済活動への影響も少なくありません。一方国内に目を向けると長く影響を残した新型コロナ感染症も

「5類感染症」となり感染対策が緩和されるなど経済活動にとって良い面も見られます。また、物価高のなか政府主導賃上げの動きに刺激された単価上昇の流れやIT業界自体は生成AI技術の活用など新たな分野での活動が活発になってきております。

このような状況の中、第28期の業績は皆さ

んの大変な努力により、対予算比で売上げ、経常利益ともに予算達成に向かって推移しています。引き続き予算達成の努力をお願いします。また、情報セキュリティやコンプライアンス遵守の重要性が高まっております。今年11月には現在認証されているISO27001（2013版）からISO27001（2022版）への移行審査が予定されています。昨年よりセキュリティ委員会、内部監査委員会のメンバーをより充実させて、認証の取得にむけて活動を開始していることと思います。社内のセキュリティ教育をはじめ、新規格の要件理解、リスク評価や規定の見直しなどPDCAサイクルを計画通りに実施し認証取得のための活動を進めてください。

最後となりますが皆様方のご活躍とご家族方にとってよい年になりますことを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

2024年元日に起きた「能登半島地震」により被害に遭われた皆さまへ心よりお見舞いを申し上げます。また、ボランティアとして活動されている皆様にも敬意を表します。

今、私たちに出来ることは少ないですが、1月度の役員会にて心ばかりのお見舞金をお送りすることを決定し、日本赤十字社を通じて寄付することに致しましたので、ここにお知らせ致します。

目次

新年の挨拶	1
充実した社員旅行での一日	2~3
自己紹介	4
気づくと気になることがある	4



充実した社員旅行での一日

システム開発部

H・H

今回の社員旅行の行程は、集合場所の横浜駅からバスで、三島スカイウォーク→伊豆フルーツパーク→沼津竜宮海鮮市場→横浜駅、という行程でした。

バスの中では皆さん楽しそうに歓談されていて幹事として嬉しい限りでした。

バスの車窓からはとてもきれいな富士山や、少しではありましたが紅葉も見ることが出来、長時間のバス移動も楽しむことが出来たのではないかなと思っています。

まず初めは三島スカイウォークについてお話しします。



こちらの橋は全長400mもあり、渡るのに10分から15分くらいかかりました。この日は気温が低く、風も強かったため震えながら渡りました(笑)。渡りきったところには、お土産屋さんやセグウェイのような乗り物体験、ロープウェイなどのアクティビティがありました。今回は時間もあまりなかったため、アクティビティに参加はできませんでしたが、セグウェイのような乗り物に乗ってみたいかなとは思いました。

次に向かったのは、伊豆フルーツパークです。

ここではお昼ご飯とみかん狩りを行いました。



桜エビの炊き込みご飯やうどん、アジフライなどがあり、私はアジフライがふっくら肉厚で一番おいしかったです。

炊き込みご飯も、最後に出汁をかけて美味しくいただきました。

お昼ご飯の後にみかん狩りを行いました。

正直お昼ご飯をかなりガッツリ食べてしまったので、みかんは5個しか食べられませんでした(笑)。日当たりが良いところになっているみかんが美味しいとのこと聞き、食べてみたらすごく甘くて美味しかったです。



みかん狩りの後は沼津竜宮海鮮市場です。お土産購入に向かいました。しかし到着してからアクシデントがありました。フルーツパークではお土産にみかんが貰えるのですが確認不足でバスに積み込みをせずに次の場所に向かってしまったのです。今回はフルーツパークの方のご厚意によりみかんを届けていただくことが出来、事なきを得ましたが、次からは確認をしっかりしなければと思いました。



みかんが無事に届くことを確認したら気が緩み、思っていたよりも多くお土産を購入してしまいました(笑)。

家族みんなで美味しくいただきました。

3ページに続く



2ページより続き

私は今回初めての社員旅行でさらに幹事ということもあって緊張していましたが、サポートしてくださった方々のお蔭で無事にやり遂げることが出来て良かったです。
あまり外出しない私にとってとても有意義な一日になりました。お付き合いありがとうございました。



幹事様、お疲れ様でした。皆さん、2/6(火)新年会ご参加ください。



自己紹介

システム開発部 S・M

皆様、初めまして。

1月より入社しました、S・Mと申します。これからお世話になります。

前職ではQAとして品質管理の作業をしておりました。これまで培ってきた経験を活かし、成長していきけるよう邁進いたします。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



＜＜ 基本情報技術者試験合格者 ＞＞

2グループ K・Y 合格おめでとうございます。

気づくと気になることがある

システム開発部 M・G

年末。

大掃除で二階の自室の窓を拭いていたら、突然、目の前の電柱と電線の存在に気が付きました。かなり立派な電柱で、4つも5つもある節から太いのや細いのやら何十本もの電線が複雑に絡み合っていて、住宅街のたくさんの方々家に引き込み線が伸びています。

「こんな立派な電柱、毎日目の前にあったのに、どうして今まで目に入らなかったんだろう。」見ているのに見えていないモノってたくさんありますよね。

お正月。

義姉宅におじゃましての新年会です。うちの旦那は結婚が遅く、お姉さんは旦那の7才上で結婚が早かった。するとどうなるかというと、お姉さんの息子たちはうちの娘より20才以上年上で娘はイトコたちからお年玉を貰ってます。

今年は上のイトコの子供たちが新年会に大変ワクワクして10人のテーブルの座席を考え、椅子に座る人の名前を書いたフセンまで貼って待っていました。

私の席は？とみると「S」というのがあって、さてはこれだなと思い「ここ、誰の席？」ときくと、5才のMちゃんが私を指さして、

「おばーちゃん。」

おばーちゃんっ!?

私っておばーちゃんなの!?

若干動揺しました。

が、考えてみると、彼女の祖母は旦那の姉であり、私と旦那と義姉は同世代なので、

「おばーちゃん」は正しいのです!

(50代-60代-70代なのですが、、)

自分のことは自分がいちばんわかっていないと常々感じていましたが、ここで新年早々電柱に続き、また気づかされました。

-----「気づいたら」勝負はついたも同然

最近読んでいる本を開いたら、こんなタイトルが目に入りました。

哲学の父ソクラテスのいう「無知の知」とは「自分がいかにわかっていないかを自覚すること」だそうです。これが、物事を自分の頭で考えるための本当の第一歩ということで、「無知の知」は「気づき」とも言い換えられます。頑張って「気づき」を続け、その調子でもうひとつふんばりすれば「かなりいい線」までイケますよ、ということで「勝負はついたも同然」となるわけです。

とりあえず、いろいろ気づきはじめたということで、なんとか去年の私よりましな私になるよう、がんばろうと思ったお正月でした。

本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。本趣旨にもとるご利用、お取り扱いにご容赦いただきますようお願い致します。